

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門 教育-09 社会教育運営事業							
主管課	教育総務課	関連課	文化人権推進課					
分野名	生涯学習／文化							
目標 (目標値)	市民の生涯学習を積極的に支援できる体制づくり 鎌倉ゆかりの作品の散逸を防止し、それらを保存・活用する場をつくることで文化の創造に努める。							
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考			
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯				
	事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	1,505,508	5,550	6,940				
	(国・県)	430	480	438				
	(負担金等)	2,026	1,714	1,893				
	(一般財源)	1,503,052	3,356	4,609				
	人員配置数	1.2人	1.2人	3.4人				
	人件費(千円)	9,317	9,836	30,059				
	協働のパートナー							
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	1,514,825	15,386	36,999				
	市民1人当りの経費(円)	8,515	87	209				
	対象者1人当りの経費(円)							
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒							
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)	
放課後子ども教室推進事業(参加人数)	△	目標値	150人	160人	160人	160人	200人	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	148人	129人	130人	96人		

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
教育文化施設建設基金積立金	1,502,026	社会教育運営事業	7,143	今後の方向性	A	放課後子ども教室事業は、全小学校区での実施が望まれている。実施校の拡充をする。
社会教育運営事務	3,482			今後の方向性		
				今後の方向性		
				今後の方向性		
				今後の方向性		

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	放課後子ども教室は、稲村ヶ崎小学校で実施しているが、拡充に向けた検討が必要である。											
課題解決のための取組	地域の方々と連携、関係機関との調整及び手法の検討。						取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	地域の方々の協力と実施場所の確保。また、拡充するためには人的な配置が必要である。											
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	放課後子ども教室は、子どもたちの安全・安心な放課後の居場所作り、地域の教育力向上に資する効果的な事業である。平成26年度は、継続して実施している稲村ヶ崎小学校に加え、今泉小学校で試行実施。						A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ➡ A					
※□事業完了												

評価者名

教育総務課担当課長

原田 幸子

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
教育文化施設建設基金積立金	教育文化施設建設の財源に充てるための基金の運用。				○	○	○	○
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	162	教育文化施設建設基金利子積立金	1,700	2,026	○	○	○	○
※□	162	教育文化施設建設基金寄附等積立金	100	1,500,000	○	○	○	○
事業完了								
社会教育運営事務	社会教育振興事業・放課後子ども教室推進事業など、社会教育全般に係る事務。				○	○	○	○
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	159	社会教育委員会議員報酬 9人	485	438	○	○	○	○
159	社会教育指導員報酬 1人	1,495	1,495	○	○	○	○	
159	社会教育振興事業(子ども写生大会・市PTA指導者研修会)報償	61	10	○	○	○	○	
159	放課後子ども教室運営委員会委員等報償費	886	778	○	○	○	○	
159	社会教育指導員等費用弁償	82	75	○	○	○	○	
159	消耗品費	70	70	○	○	○	○	
159	放課後子ども教室ボランティア保険料	15	15	○	○	○	○	
159	かまくらこどもコンサート演奏委託料	84	254	○	○	○	○	
159	子どものためのウィンターコンサート演奏委託料	84	84	○	○	○	○	
159	家庭・地域の教育活性化事業委託料	5	40	○	○	○	○	
159	神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金	11	11	○	○	○	○	
※□	159	市PTA連絡協議会補助金	168	168	○	○	○	○
事業完了	159	市地域婦人団体連絡協議会補助金	44	44	○	○	○	○
主な個別事業	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□								
事業完了								
主な個別事業	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□								
事業完了								
主な個別事業	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□								
事業完了								